

## 国宝高松塚古墳壁画修理作業室の一般公開について

国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設において、壁画・石材の修理作業を行っている「修理作業室」の平成23年春の一般公開を実施した。実施結果の概要は以下のとおりである。

1. 期 間：平成23年5月14日（土）～5月22日（日）[8日間]  
※5月18日（木）は壁画点検のため、一般公開を行わなかった。
2. 場 所：国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設  
（奈良県明日香村国営飛鳥歴史公園内）
3. 主 催：文化庁、国立文化財機構奈良文化財研究所、国立文化財機構東京文化財研究所、国土交通省国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県教育委員会、明日香村
4. 内 容：事前ガイダンス（これまでの保存管理の経緯と現状）  
修理作業室の公開（見学用通路の窓ガラス越し）
5. 来場者数：4,053人（8日間）  
※明日香村地元公開（一般・学校関係等） 488人

5月14日（土）	366人
5月15日（日）	560人
5月16日（月）	431人
5月17日（火）	424人
5月19日（木）	547人
5月20日（金）	518人
5月21日（土）	615人
5月22日（日）	592人
6. 今後の予定  
次回は本年秋に公開を予定。（春・秋の年2回実施予定）